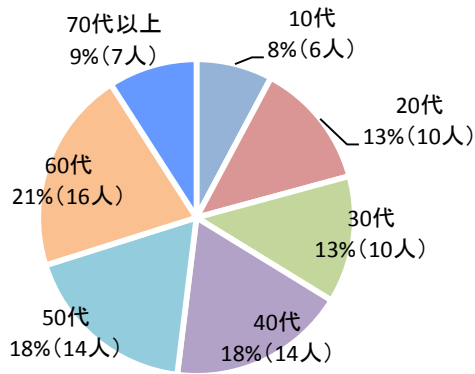


# 平成28年度 第4回市政モニターアンケート集計結果

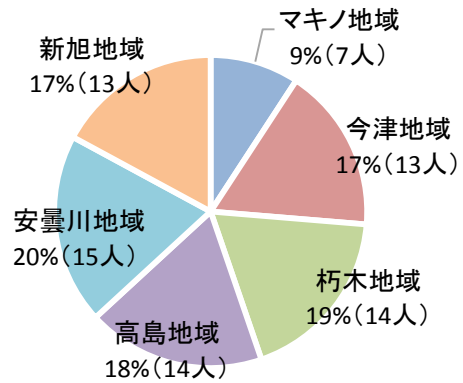
## 高島市の公共交通(バス、乗合タクシーおよびJR)に関するアンケート

○アンケート期間:平成29年2月24日～平成29年3月8日  
 ○アンケート回答者数:76人(設問により、無回答もあり)

Q1 年齢

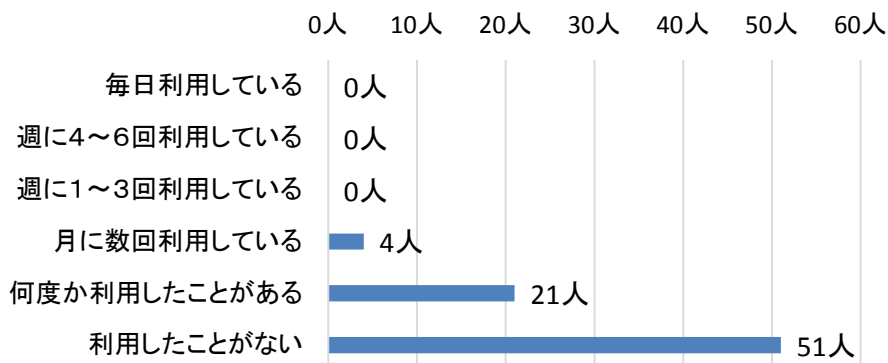


Q2 住まい

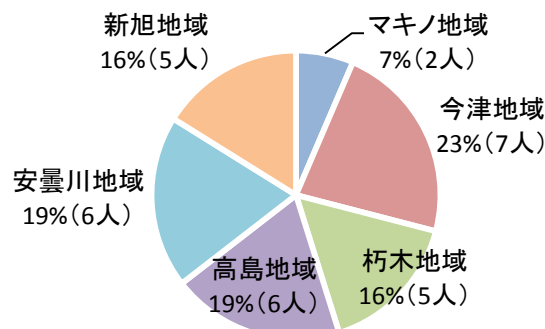


### ● コミュニティバスや乗合タクシー、市営バスの利用について

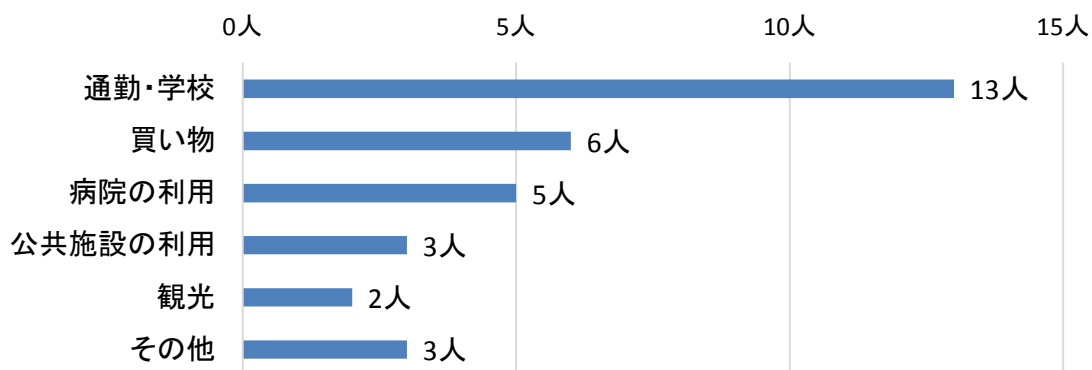
Q3 どの程度の頻度でコミュニティバスや乗合タクシー、市営バス(以下「コミュニティバス等」という。)を利用したことがありますか。(あてはまるもの1つに○)



Q4 Q3で「月に数回」「何度か利用したことがある」を選択された方にお尋ねします。どちらの地域でコミュニティバス等を利用したことがありますか。(複数回答可。あてはまるもの1つに○)

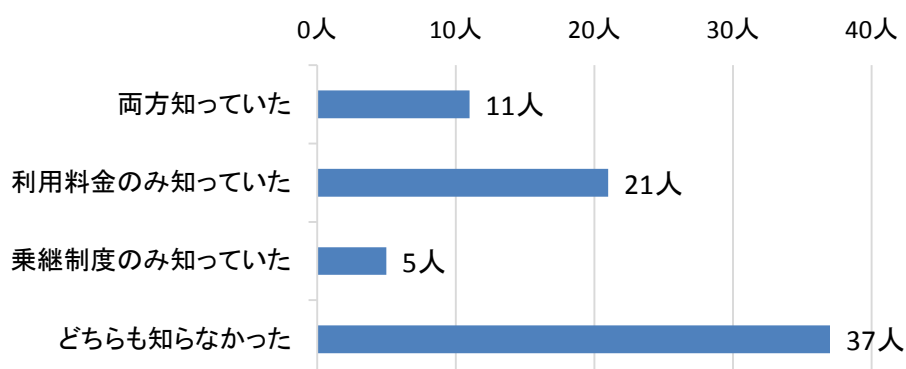


Q 5 どのような目的や行先にコミュニティバス等を利用しますか。または、利用しましたか。（複数回答可。あてはまるもの1つに○）

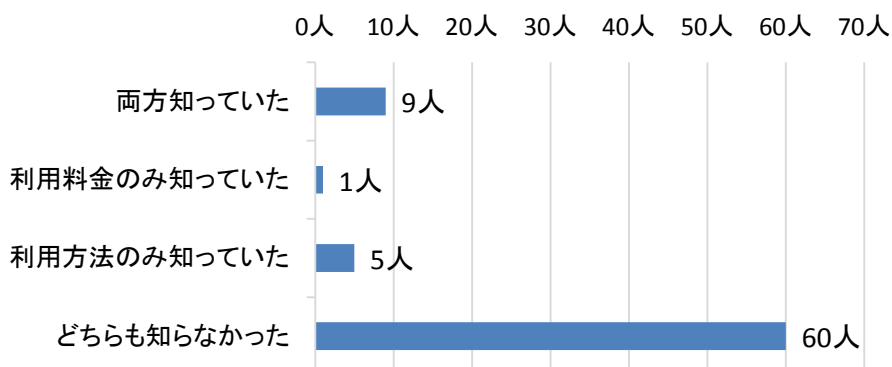


↓ その他回答  
 ・遊びに行くのに。  
 ・自宅から新旭駅。  
 ・広瀬地域の友人の家に行くの

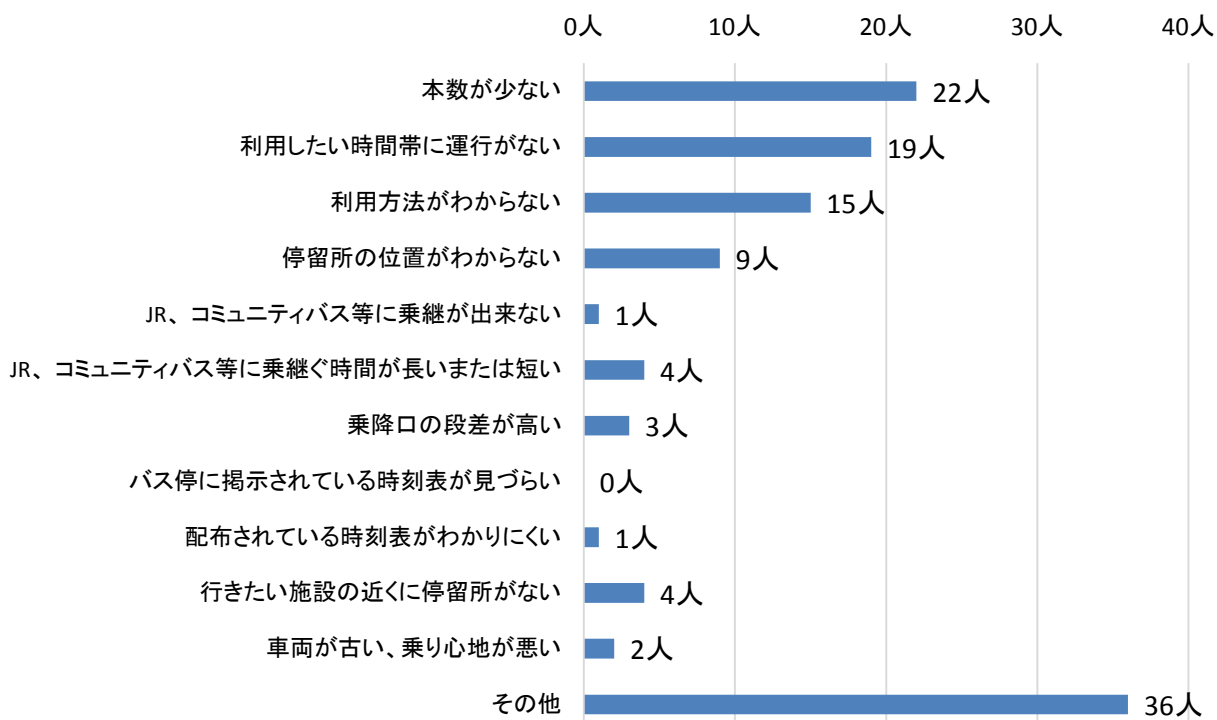
Q 6 コミュニティバスや市営バスの利用料金や※乗継乗車制度はご存じでしたか。  
 ※乗継乗車制度の説明は、参考資料2ページをご覧ください。（あてはまるもの1つ）



Q 7 乗合タクシーの利用料金や利用方法はご存じでしたか。  
 （あてはまるもの1つに○。）



Q 8 コミュニティバス等が利用しにくいと感じる部分や、コミュニティバス等を利用しない理由はありますか。（複数回答可。あてはまるものに○）



その他回答

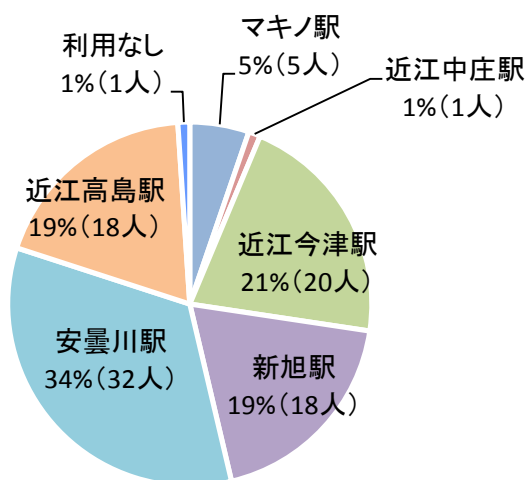
- ・自家用車があるので利用しない(32人)
- ・家族に送迎してもらう
- ・運賃が高い
- ・利用したことがないからわからない(2人)

今回の調査結果では、コミュニティバス等の利用方法や利用料金、制度等の周知が不十分だということがわかりました。周知回数を増やすなど、コミュニティバス等を利用したことがない方、していない方にもわかりやすい広報活動を行います。

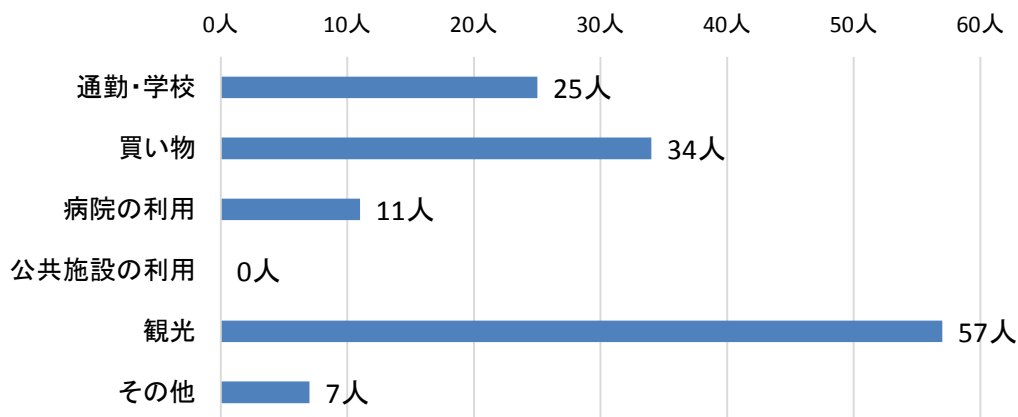
また、コミュニティバス等を利用しない理由に、「自家用車があるので利用しない」という声も多数ありましたが、当市は高齢化が進んでいることから、今後、自家用車以外の交通手段が必要となる方は増えるものと考えられますので、引き続き利便性の向上に取り組めます。

## ●JR湖西線の利用について

Q 9 JR湖西線を市内から利用する場合、どの駅を利用しますか。  
(複数回答可。あてはまるものに○)



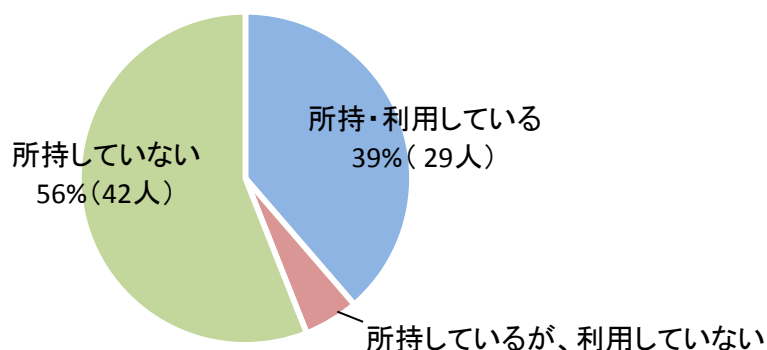
Q 10 どのような目的や行先にJR湖西線を利用しますか。  
(複数回答可。あてはまるものに○)



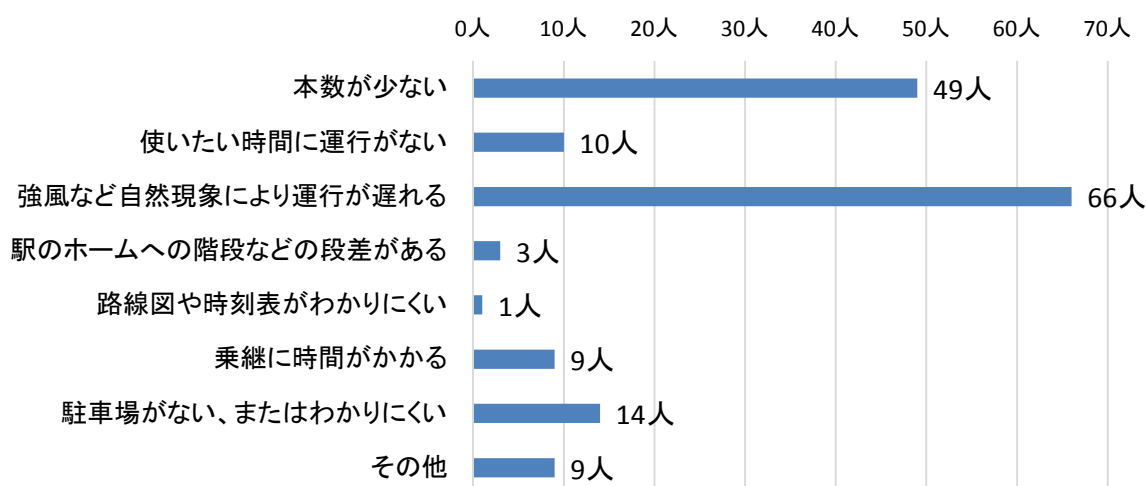
### その他回答

- ・子どもが大阪に住んでいるので用があるときに利用します。
- ・遠方での飲酒があるとき。
- ・別宅。
- ・レジャー、出張。
- ・積雪の時
- ・友達に会うため。
- ・車が使えないとき。

Q11 ICoca（イコカ）など、駅で利用できる電子カードを所持・利用していますか。（あてはまるもの1つに○）



Q12 JR湖西線について、利用しにくいと感じる部分がありますか。（複数回答可。あてはまるものに○）



その他回答

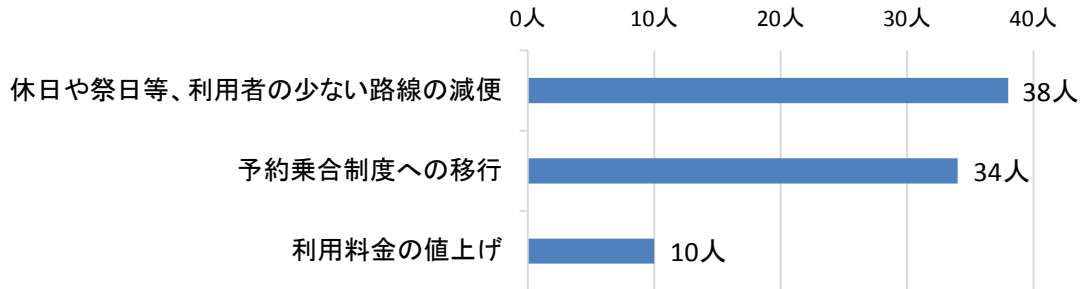
- ・自家用車があるから。
- ・無料駐車場がない(2人)
- ・駐車場の除雪
- ・新旭駅にエレベーターがない
- ・新快速の本数を増やしてほしい
- ・サンダーバードの待ち時間が長い
- ・利用したことがないからわからない

湖西線を利用しにくいと感じる部分は、「強風などの自然現象により運行が遅れる」が最多であり、安定的な運行が求められています。

また、「本数が少ない」や「使いたい時間に運行がない」についても意見が多いことから、さらなる利便性の向上が求められています。

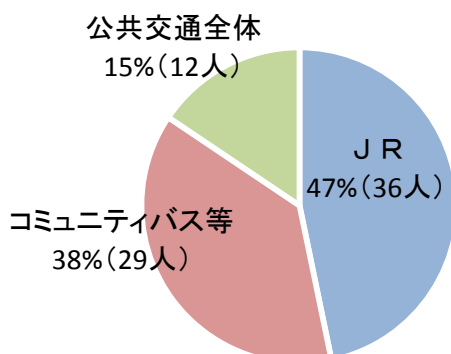
今後も、運行事業者であるJR西日本に対して要望、協議を行い、湖西線の利便性向上に取り組みます。

Q13 公共交通の維持には多額の費用が必要です。今後も公共交通を維持していくためには何が重要だと思われますか（複数回答可。あてはまるものに○）  
 その他、ご意見やご提案がありましたら、ご記入ください。



項目	記述内容
減便	平日昼間の減便
	利用頻度の把握と効率的な運用 利用する人にとっては必要で便利と思うが、路線によっては乗客が乗っていないようなバスを見かけることがある。車両の維持費など多額の費用がかかると思うので、時間帯をしっかりと調査して財政難にならないように減便が必要だと思う。 自家用車を所持している家庭がほとんどである。休日などは家族の車を利用するとよい。同時に家族のコミュニケーションもとれる。
予約乗合	藁園を通るバスを夜間に見ると乗客はほとんど乗っていない。バスをやめてワンボックスカーなど小型車でもいいのではないかと思う。値上げや減便もやむなし。またそれをしたことでどう変化するか統計を取って今後の課題とすべき。
	簡単に予約出来る様にして、空で走ることを少なくする。
	乗合タクシーを多くして利用者が増加が見込めるので料金を下げてほしい。
	平日は現状通りとして、休日などは予約制にすれば良いと思います。
利用促進	若い人は、車社会の地域なのでバスに乗る習慣がない。高齢者の免許証返納によって交通手段がなくなってしまうのは、大きな問題なので、高齢者にとって分かりやすく乗りやすい乗合タクシー的な交通手段を充実してほしい。（観光地については土日の路線バスを従来通りに運行されては。）
	利用者の少ない路線を廃止することは断じて反対。予約乗合に関しては、良いとは思いますが市民に知ってもらう手段をもう少し考えた方が良いかなと思う。
	連絡、中継出来る事務所が必要だ。このことが予約の条件である。地域毎か、必要で各支所にできればよい。
その他	使用する人が増えるように、地域で人が集まるような行事をもっと宣伝する。
	新旭など利用の少ないところは観光客を増やすなど、どうにかしてほしいです。（風車村、かばたなど）
	減便、値上げは更なる利用減につながるのでは得策とは思わない。利用促進の策を考案する方が重要。
その他	利用者の増加と効率的な運航ということになると思いますが、そこが一番難しいところです。利用料金については、今よりも高くなると利用者の減少につながるように思います。
	子どもたちの通学路線になっているところは、土・日・祝日でも活動の妨げにならないよう配慮してほしい。 バスの大きさを小さくしては？タクシー的なものを増やしては。

Q14 コミュニティバスやJR等の公共交通の現状や今後について、どのようにお考えですか。ご記入ください。



項目	記述内容
コミュニティバス等	コミュニティバスは高齢で運転ができなくなった時、利用は増加するので、買い物や病院に行く時間に増やして運行してほしい。
	学生や老人以外はあまりバスを利用しないと思うが、バスしか交通手段がない人にとったらコミュニティバスは大事。だから減便もなかなかできない。難しいな、と思う。
	ある程度のロスは仕方ないと思います。バスの小型化、もしくはタクシーの大型化など、また他所の実施例など、参考にしたい。
	世の中の高齢化に対応していかなければならないと思います。例えば週に数回、曜日、時間を定め乗り合い車を定期的に等。(この日は[買い物・受診]にでかけて、とか予定で決まるのでは?)。
	現在の公共交通の利用頻度では現状もやむをえない。自家用車に頼っている。ただしこれから高齢になると、買い物、通院が最低条件として必要になってくる。これらのルートでの拡充が望まれる。
	・本数を増やし、料金を下げれば、利用者が増えると思います。自分も利用したいと思います。 ・本数少なくとも、公共交通を無料化、或いは定額化(低額で一か月乗り放題パスポートなど)
	運転手さんの質の向上(技術、コミュニケーション等)
	天候に左右されない運行が出来る様にして欲しい。大雪の際、子どもが利用する事が出来ずに学校へ行けなかった。バスの走行する箇所については、市や県で融雪を対応するなど考えてほしいと思う。
	車を運転できない高齢者がもっと利用しやすい工夫をすると思う。車いすも乗れる、乗車介助をしてもらえるなど、一人でも利用できればもっと利用できる人も増えるのでは?
	赤字というのはわかりますが、車など乗れない人にとっては大事な足になるので、続けてほしいです。
JR	乗車時間が長い様に思います。(これも、町内を広くカバーして運行しているので、仕方ないのかもしれませんが...)。観光気分で利用したことがあるのですが、それにしても時間がかかりすぎる様に思いました。
	市営バスをよく利用している旦那の祖母は、利用料金がとても利用しやすい値段で本当に助かっていると話している。電車の通らない地域であるため、お年寄りや子供たちの通学にとってはなくてはならない重要なものである事はこれからも変わらないが、維持していけるよう、予約乗合制度を実施し、乗る方にも乗せる方の経済的にも無駄にならない対策を進めていくべきだと思う。
	京都駅から近江舞子までの電車を高島市まで延長してほしいと思います。
	JRの本数を増やしてほしいです。通勤にとっても不便です。もっと本数を増やすとか強風で運行休止などの対策を考えないと若い人たちは高島市内に住まなくなると思います。

項目	記 述 内 容
J R	強風等で電車が休止した場合はなるべくバスで代行して欲しい。
	JRが湖西線少なくなるようなことをニュースで見ました。これ以上本数が減ったりするのは高島市においてよくないのでどうしたら良いのか・・・値上げなど検討すべきか考えさせられます。
	湖西線が止まった場合、すぐに確認できる方法を確立してほしい。今でもネットなどで見られますが、現時点でどのくらいの遅れなのかがわからないので、本数の少ない湖西線でとても不便です。
	JR近江今津から京都までの片道が1000円を超えると利用しにくくなる。新幹線の京都～小浜間が開通し、JRが湖西線から撤退するようなことになれば、本当に不安である。
	JR湖西線については、風の影響で運行の乱れが多いため、大切な用事の時には使用しにくい。JR京都駅まで自家用車を使う事になる。
	JR湖西線について、強風、雪などによる自然現象での運休は、安全確保のためしょうがないと思うが、早朝に利用するときなどはとても不安である。琵琶湖線など他線での車両、事故等で新快速(特に10時出発)が運休になることが多いので、予定が狂ってしまうことがある。
公 共 交 通 全 体	高齢で自家用車を乗らなくなったら考えると思う。今、必要に迫られていない。
	高齢者の方にとっては大切なものだと思います。維持費が大変だけど、ずっとあってほしいです。
	人口増加を図らなければ段々と先細りになっていくばかり。
	今住む地域では、車がないと不便な所です。老後の事考えると、買い物と病院行く事が心配です。公共交通でスムーズに行けることを望みます。
	買物や病院に行く時間に本数を増やしてほしい。
今は車があるので利用することは少ないが、70代なので免許証を返したら公共交通を利用するしかない。これからの高齢社会を考えるとある程度費用がかかっても維持しておくことが必要かと思われる。	

公共交通は、皆様の利用によって支えられています。  
今後も、公共交通のご利用をお願いします。